

〒020-0133 盛岡市青山 1-25-1 TEL:019-647-2195 Fax:019-646-1195 <https://morioka.hosp.go.jp/>

【基本方針】生命を尊重し、地域の人々に安心・信頼される医療を提供します

【運営方針】1. 安心・安全な医療を提供します

2. 病棟連携・病診連携を通して地域医療に貢献します

3. 専門的な知識と技術、倫理観を備えた職員を育成します

4. 職員は互いに尊重・補完しあい、協働し良質な医療を提供します

2020年度は新型コロナウイルスの世界的大流行で幕を開けました

今年の桜の開花は記録的に早いと予想されているようですが、この便りが皆様のお手元に届く頃にはもしかしたら当院の誇る桜が艶やかに咲き始めているかもしれませんね。しかしながら残念なことに8年前から毎年開催されてきた「青山さくらまつり」を今年は中止せざるを得ない状況になってしまいました。ここ数か月連日のように報道されている新型コロナウイルスの感染拡大防止のためです。昨年12月に中国の湖北省武漢市で「原因不明のウイルス性肺炎」として最初の症例が報告されて以来、瞬く間に中国全土に留まらず世界各国に感染が拡大していきました。特にイタリアをはじめとしたヨーロッパ諸国やアメリカがきわめて深刻な状況に陥っている一方で、日本は瀬戸際で踏ん張っているように見えます。岩手県は3月末日現在で感染者の報告はありません。しかし今少しでも気を緩めてしまうと爆発的に感染が拡大してしまう危険性も十分にあり得るようですので、この目に見えない「不条理な敵」との戦いは思いのほか長期戦になりそうです。そこで今一度以下について確認しておきたいと思います。



副院長 千葉 実行

(1) 感染予防に必要なこと

- ① 県外・海外への移動など不要不急の外出を極力控える。また流行地域に行った人との接触を避ける。
- ② 不特定多数が集まるイベント、コンサート、講演会への出席を避ける（密接を避ける）
- ③ 狭い・換気の悪い空間、隣の人との距離を保てない空間を避ける（密閉・密集を避ける）
- ④ こまめに手洗い・うがいをする

(2) 実際に発熱・咳などの症状がでたら

- ① 流行地域へ行ったか、行った人との接触があった人の場合：
まずは保健所に電話で相談を（昼：019-603-8308）しましょう。
くれぐれも直接医療機関を受診しないで下さい。担当者が取るべき行動を指示してくれます。
- ② 流行地域へ行っておらず、行った人との接触もない人の場合：
通常通り近隣のかかりつけ医などを受診して下さい。ただし、その際も診察の前に症状の申告をしましょう。

連日テレビのワイドショーなどで不安をあおるような報道がされていますが、こういう時こそ家族ならびに隣近所同士の、そして患者さんと医療機関との「連帯」が大切になってきます。「世界的大流行」を前にして自分のできることを確実にやり、この難局を皆の力を結集して乗り越えていきましょう。

グリーンライトアップについて

企画課長 遊佐 宗範
5月12日は「筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群」(ME/CFS)世界啓発デーです。同じ免疫系・神経系の慢性疾患に位置付けられている「化学物質過敏症」(CS)についても同様に啓発活動が行われるようになっていきます。5月12日を含むナイチンゲール週間の中で、建物、橋、滝などを疾患のシンボルカラーでライトアップし、世界中の人々にこれらの疾患を広く知ってもらうための啓発活動が各地で行われております。

盛岡医療センターでは水城まさみ医師が「化学物質過敏症(CS)」の専門外来を開設しており、2015年よりこの世界啓発デーに参加するようになりました。今年も5月12日(火)～5月18日(月)に「化学物質過敏症(CS)」のシンボルカラーであるグリーンで病院建物と正面玄関にある看板塔をライトアップします。

お近くの方は、ぜひお立ち寄りいただき、グリーンライトアップをお楽しみください。



令和2年度リハビリテーション科について

令和2年度4月から当院リハビリテーション科は理学療法士2名、作業療法士1名が増員され、令和元年度に採用された言語聴覚士1名と合わせて、総勢19名となりました。

現在は、骨折、脊椎疾患等の整形外科疾患、肺炎・慢性閉塞性肺疾患等の呼吸器系疾患、筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン病等の神経難病、脳性麻痺等の重度心身障児者の方々、その他慢性関節リウマチや種々の疾患により廃用症候群となった方々に対応しています。寝返り・起き上がり等の基本動作や歩行訓練、呼吸リハを行う理学療法士。上肢・手指機能向上やコミュニケーション支援、日常生活動作訓練を行う作業療法士。言語訓練や嚥下訓練等を行う言語聴覚士が、医師や看護師、相談員と情報を共有・協力し患者さんをサポートしています。

当院は、外来リハビリテーションは実施しておりませんが、入院については、患者さんの疾患・病態に応じて、リハビリテーション各専門職が揃い、質・量ともより充実しております。

また、急性期・回復期・慢性期と各期に対応できる病棟構成となっており、病期に応じた専門的なリハビリテーションを提供しております。

地域の皆様が、安心・信頼して利用して頂けるようスタッフ一同取り組んでいきますので、盛岡医療センターリハビリテーション科をよろしくお願いたします。



国立病院機構盛岡医療センター 診療担当医一覧表

●受付時間 8:30～11:00(急患については随時対応) 令和2年4月1日現在
 ※電話による予約受付時間: 13:00～17:00 専用電話: 019-645-4564
 診察ご希望の方は、下記の曜日、時間等をご確認の上、ご予約下さい。

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金	
呼吸器内科／ 一般内科	午前	新患	高原政利	木村啓二	梁井香	山田博之	☆東北大学呼吸器 内科医師
			菊池喜博		菊池喜博		
	再来	山田博之	—	☆水城まさみ	山田博之	—	
		菊池喜博	木村啓二	菊池喜博	木村啓二	—	
午後 1時30分 ～ 3時30分	新患・再来	木村啓二	山田博之	木村啓二	山田博之	菊池喜博 (木村・千葉)	
循環器内科	午前	新患・再来	—	(13:00～) ☆田巻健治	—	☆東北大学循環器 内科医師	
内科(糖尿病・ 内分泌内科)	午前	新患・再来	—	☆岩手医科大学 糖 尿病・代謝内科 医師	—	—	
化学物質過敏症 環境アレルギー	午後	再来	—	—	—	☆水城まさみ	
消化器内科	午前～ 午後3時	新患・再来	☆工藤典重	☆穴倉かおり	—	—	☆仙台医療センター 医師
リウマチ科 (内科)	午前	新患・再来	千葉実行	千葉実行	千葉実行	—	千葉実行 (最終週は休診)

※呼吸器内科・一般内科の午後外来は、新患・再来・予約外の急患について午後1時30分～3時30分の時間で診療を行います。

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金	
整形外科・ リウマチ科 (整形外科)	午前	新患・再来	大山素彦	大山素彦	—	【脊椎外来】 大山素彦 (紹介予約制) 午前9時～11時	—
			本田 剛久	本田 剛久	本田剛久		本田剛久 (第1・3・5週)
			—	—	—		☆佐藤研友
			—	—	—		☆大竹高行
	☆小山田喜敬 (第2週)	—	—	—	☆小山田喜敬 (第2週)		
午後	新患・再来	—	—	—	—	☆佐藤研友	

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金	
小児科 (消化器・アレルギー)	午前	新患・再来	佐々木美香	佐々木朋子	佐々木美香	—	—
			佐々木美香	佐々木朋子	佐々木美香	—	—
	佐々木朋子						

※小児科は消化器・アレルギー等の専門外来になります。

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金	
リハビリ テーション科	午前	新患・再来	—	☆山口一彦 (第4週)	—	☆山口一彦 (第4週)	—

「☆」は、非常勤の先生です。